上智大学修学奨励奨学金
募集要項

2017年度 授業料　対象
（2017年度春入学新入生
/2017年度春在学継続生）

Ⅰ．上智大学修学奨励奨学金とは･･･

上智大学修学奨励奨学金は、学修意欲が高いにもかかわらず、経済的理由により学業の継続が困難と認められる学生に、授業料の一部または全額が給付される**返還不要**の奨学金です。

Ⅱ．給付額

授業料相当額・授業料半額相当額・授業料3分の1相当額のいずれか

⇒ 採用額は大学が決定します。**（国際教養学部は採用額に上限あり→FAQ参照）**

Ⅲ．対象者及び奨学金給付対象期間

日本国籍を有する者及び外国籍の学生で在留資格が「留学」**以外**の者で、下記の内いずれかの条件に該当する者。

◆ 申請対象者

・2017年度春学期に上智大学・上智大学大学院に入学した者。
（編入学・再入学・学士入学含む）

・2017年度春学期から在学継続（留年）/修業年限外となった者。
（ただし、2017年度学費が残余12単位減額・論文減額の場合は対象外）

・2016年度秋学期に休学または留学していた在学生

◆ 給付対象期間

2017年度（2017年4月～2018年3月）

Ⅳ．出願期間

・学部生：**2017年6月5日（月）～ 6月9日（金）** 9:30～11:30及び12:30～17:00

・大学院生：**2017年6月12日（月）～ 6月14日（水）** 9:30～11:30及び12:30～17:00

※出願書類は大学院出願最終日までダウンロード可能ですが、各出願期間に書類提出が間に合わない場合は出願を認めません。

※ 役所や会社の都合等やむを得ない事情を除いて、提出書類に不備が多い場合、（出願最終日に申請書と成績表のみ提出するなど）選考上不利になります。

Ⅴ. 選考の流れ

① 募集掲示及び要項の確認

Loyola学生センター掲示板で募集要項及び提出書類を確認し、家族と相談する。

② 出願書類の提出

3～19ページに記載のある書類を揃え、書類に不備がないようチェックリスト（20ページ）で確認の上、学生センター（四ツ谷キャンパス・2号館1階）の10番窓口に必要書類を**出願者本人**が持参して提出してください。
（代理提出及び郵便による提出不可。）

【出願期間】 窓口受付時間 ： 9:30～11:30及び12:30～17:00
学部生：2017年6月5日（月）～ 6月9日（金）
大学院生：2017年6月12日（月）～ 6月14日（水）
※ 受付期間/時間外の出願は一切認めません。
※ 出願書類は大学院出願最終日までダウンロード可能ですが、各出願期間に書類提出が間に合わない場合は出願を認めません。

③ 書類選考

出願書類をもとに書類選考を行います。

④ 面接 （一部対象者のみ実施）

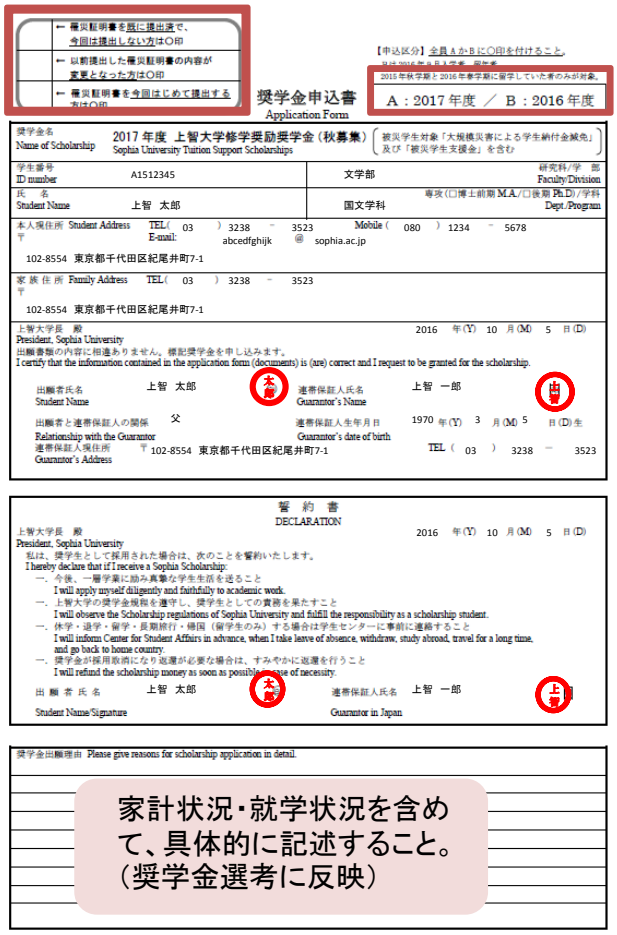
上智大学修学奨励奨学金は、**原則書類選考のみ**で採否を決定しますが、家計状況や成績等により個別に面接が必要と判断された場合は個別面接の上、採否を決定しています。
面接対象者となった学生のみ、6月下旬～7月初旬にかけて個別連絡します。

⑤ 最終結果発表

最終結果は**9月下旬**にLoyola掲示板にて発表します。
また、採用者の保証人宛に通知を郵送します。

Ⅵ. 出願書類について

① 奨学金申込書（1枚）



奨学金申込書
Application Form

A：2017 年度 ／ B：2016 年度

2017 年度 上智大学修学奨励奨学金（秋募集）
Sophia University Tuition Support Scholarships

学生番号 ID number: A1512345
氏名 Student Name: 上智 太郎
文学部 Faculty/Division
国文学科 Dept./Program

本人現住所 Student Address 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
TEL(03) 3238 - 3523 Mobile (080) 1234 - 5678
E-mail: abcedfghijk@sophia.ac.jp

家族住所 Family Address 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
TEL(03) 3238 - 3523

上智大学長 殿
President, Sophia University
2016 年(Y) 10 月(M) 5 日(D)
出願書類の内容に相違ありません。標記奨学金を申し込みます。
I certify that the information contained in the application form (documents) is (are) correct and I request to be granted for the scholarship.

出願者氏名 Student Name: 上智 太郎
連帯保証人氏名 Guarantor's Name: 上智 一郎
出願者と連帯保証人の関係 Relationship with the Guarantor: 父
連帯保証人生年月日 Guarantor's date of birth: 1970 年(Y) 3 月(M) 5 日(D)生
連帯保証人現住所 Guarantor's Address: 〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
TEL (03) 3238 - 3523

誓約書
DECLARATION
上智大学長 殿
President, Sophia University
2016 年(Y) 10 月(M) 5 日(D)
私は、奨学生として採用された場合は、次のことを誓約いたします。
I hereby declare that if I receive a Sophia Scholarship:
一、今後、一層学業に励み真摯な学生生活を送ること
I will apply myself diligently and faithfully to academic work.
一、上智大学の奨学金規程を遵守し、奨学生としての責務を果たすこと
I will observe the Scholarship regulations of Sophia University and fulfill the responsibility as a scholarship student.
一、休学・退学・留学・長期旅行・帰国（留学生のみ）する場合は学生センターに事前に連絡すること
I will inform Center for Student Affairs in advance, when I take leave of absence, withdraw, study abroad, travel for a long time, and go back to home country.
一、奨学金が採用取消になり返還が必要な場合は、すみやかに返還を行うこと
I will refund the scholarship money as soon as possible in case of necessity.
出願者氏名 Student Name/Signature: 上智 太郎
連帯保証人氏名 Guarantor in Japan: 上智 一郎

奨学金出願理由 Please give reasons for scholarship application in detail.

家計状況・就学状況を含めて、具体的に記述すること。（奨学金選考に反映）

奨学金の出願理由は自分で考えて、具体的に書いてね！

- 連帯保証人（父or母）の署名・捺印が必要です。自宅外通学の学生は郵便等で連帯保証人の方に依頼してください。
- 印鑑は、必ず各自のものを使い、鮮明に押してください。（**シャチハタ不可**）
- 右上の出願区分（A/B）を選択してください。**【両方該当する場合、A/B両方選択】**
- 大規模震災による被害がある場合、左上の罹災証明書提出欄に〇を付けてください。（詳細は、18ページの震災対応関係事項を参照）
- 奨学金出願理由は、家計状況や就学状況を含めて、**学生本人**が具体的に記入してください。家族や他人による書類記入、または、記載内容に虚偽が発覚した場合、奨学金は不採用となります。（記入した内容は、奨学金の審査対象になります。）
- 修正が必要な場合、二重線（＝）を引き、訂正印を押してください。
- 記入時はボールペンを使用すること。（**消せるボールペンは使用不可**）

② 生活状況報告書（2ページ） ※ 両面印刷して提出すること！

2017 年度 生活状況報告書

Report on Living Condition

【出願者記入欄】 ※の欄はいずれかに○をすること

(Date) 記入日 2016 (Y) 年 10 (M) 月 5 (D) 日

学生番号 ID A1512345

フリガナ

氏 名 Name 上智 太郎

写 真 Photo (4cm×3cm)

文学部 研究科/学部 Faculty/Division

国文学科 専攻(※前/後)/学科 Dept./Program

国籍 Nationality ※ 男 M / 女 F

生年月日 Date of Birth. 1 9 年 月 日 (満 才) Age

本人現住所 Address 〒 － TEL(03) 3238 － 3523 携帯 Mobile (080) 1234 － 5678 E-mail abcedfghijk@sophia.ac.jp

102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

家族住所 House Address 〒 － TEL(03) 3238 － 3523

102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

家族 Family Members ↓年収欄は平成28年度「所得証明書」記載の総所得金額を転記すること。

続柄 Relationship	※同居/別居 Living in House/Address	氏 名 Name	年齢 Age	職業(含パート) Occupation	年 収 Income(yearly)	勤務日・入学日 Entrance Date	勤務先・学校名(私・公)等 Company, School(Private/Public)
父 Father	はい Yes いいえ No	上智 一郎			万円	年 月	
母 Mother	はい Yes いいえ No				万円	年 月	
	はい Yes いいえ No				万円	年 月	
	はい Yes いいえ No				万円	年 月	

①下記に父(母)の被扶養者を記入 ②既婚者は配偶者およびその子供を記入 ③学生本人分は記入不要

出願者本人は記入不要！

◆主たる家計支持者が無職または失職している場合 → その事由の発生年月（西暦 年 月）

現在の生活費の出所（ ）

本人の履歴 Personal History

高等学校以降の学歴(休学、退学、転学、予備校、研究生、日本語学校、自宅研修等も含む)及び職歴を現在に至るまで記入すること。
Indicate all educational backgrounds (Including period of leave of absence, transfer of schools, withdrawal etc.) and careers so far.

(西暦) 年 月（ ）高等学校卒業・卒業見込、または大学入学資格検定合格 High school

from 年 月 ～ to 年 月

年 月 ～ to 年 月

年 月 ～ to 年 月

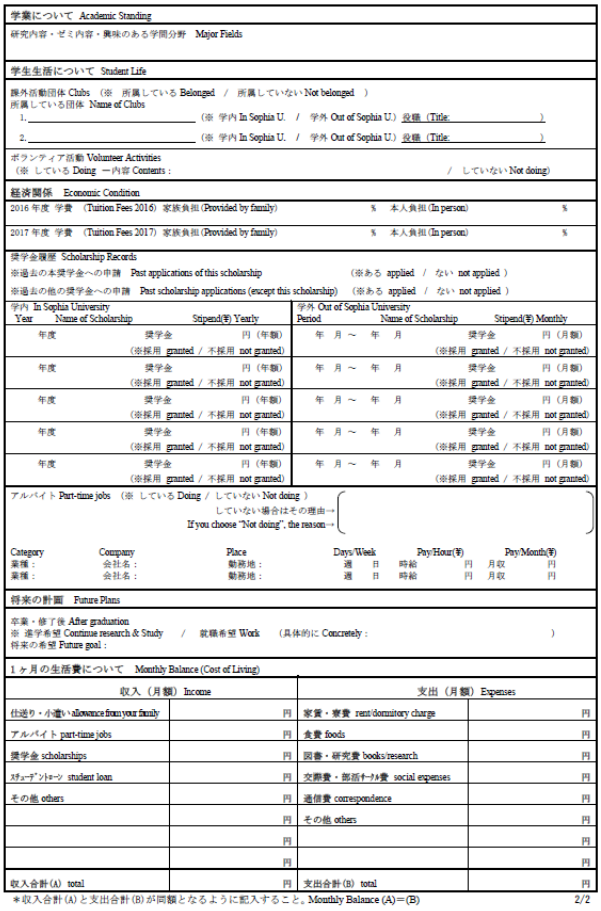
年 月 ～ to 年 月

年 月 ～ to 年 月

年 月 ～ to 年 月

＊裏面も記入してください。

1/2



学業について Academic Standing

研究内容・ゼミ内容・興味のある学問分野 Major Fields

学生生活について Student Life

課外活動団体 Clubs (※ 所属している Belonged / 所属していない Not belonged)

所属している団体 Name of Clubs

1. ＿＿＿＿ (※ 学内 In Sophia U. / 学外 Out of Sophia U.) 役職 (Title: ＿＿＿＿)

2. ＿＿＿＿ (※ 学内 In Sophia U. / 学外 Out of Sophia U.) 役職 (Title: ＿＿＿＿)

ボランティア活動 Volunteer Activities

(※ している Doing 一内容 Contents : / していない Not doing)

経済関係 Economic Condition

2016年度 学費 (Tuition Fees 2016) 家族負担 (Provided by family) % 本人負担 (In person) %

2017年度 学費 (Tuition Fees 2017) 家族負担 (Provided by family) % 本人負担 (In person) %

奨学金履歴 Scholarship Records

※過去の本奨学金への申請 Past applications of this scholarship (※ある applied / ない not applied)

※過去の他の奨学金への申請 Past scholarship applications (except this scholarship) (※ある applied / ない not applied)

学内 In Sophia University Year	Name of Scholarship	Stipend(¥) Yearly	学外 Out of Sophia University Period	Name of Scholarship	Stipend(¥) Monthly
年度		奨学金 円（年額）(※採用 granted / 不採用 not granted)	年 月 ～ 年 月		奨学金 円（月額）(※採用 granted / 不採用 not granted)
年度		奨学金 円（年額）(※採用 granted / 不採用 not granted)	年 月 ～ 年 月		奨学金 円（月額）(※採用 granted / 不採用 not granted)
年度		奨学金 円（年額）(※採用 granted / 不採用 not granted)	年 月 ～ 年 月		奨学金 円（月額）(※採用 granted / 不採用 not granted)
年度		奨学金 円（年額）(※採用 granted / 不採用 not granted)	年 月 ～ 年 月		奨学金 円（月額）(※採用 granted / 不採用 not granted)
年度		奨学金 円（年額）(※採用 granted / 不採用 not granted)	年 月 ～ 年 月		奨学金 円（月額）(※採用 granted / 不採用 not granted)

アルバイト Part-time jobs (※ している Doing / していない Not doing)

していない場合はその理由→ ( )

If you choose "Not doing", the reason→

Category	Company	Place	Days/Week	Pay/Hour(¥)	Pay/Month(¥)
業種：	会社名：	勤務地：	週 日	時給 円	月収 円
業種：	会社名：	勤務地：	週 日	時給 円	月収 円

将来の計画 Future Plans

卒業・修了後 After graduation

※ 進学希望 Continue research & Study / 就職希望 Work (具体的に Concretely :)

将来の希望 Future goal :

1ヶ月の生活費について Monthly Balance (Cost of Living)

収入（月額）Income		支出（月額）Expenses	
仕送り・小遣い allowance from your family	円	家賃・寮費 rent/dormitory charge	円
アルバイト part-time jobs	円	食費 foods	円
奨学金 scholarships	円	図書・研究費 books/research	円
ｽﾁｭｰﾃﾞﾝﾄﾛｰﾝ student loan	円	交際費・部活ｻｰｸﾙ費 social expenses	円
その他 others	円	通信費 correspondence	円
	円	その他 others	円
	円		円
	円		円
収入合計(A) total	円	支出合計(B) total	円

＊収入合計(A)と支出合計(B)が同額となるように記入すること。Monthly Balance (A)＝(B)

2/2

- 家族欄の記入について
  - ：父母は、離別・死別を問わず家族欄に記入してください。ただし、離別・死別等の理由で家計を同一にしていない場合、家族欄の下に事由発生年月と理由を記入してください。
  - ：祖父母・兄弟姉妹等についても、同居・別居を問わず家族欄に記入してください。ただし、経済的に独立している場合は、記入不要です。
    例）社会人の兄弟姉妹/経済的に独立している祖父母は記入不要
  - ：家族の年収欄には、課税（非課税）証明書に記載されている収入総額（税込み）を記入してください。
  - ：就学者の学校名は、国公立／私立の区分も記入してください。

- 出願者本人の履歴について
  - ：高校卒業から現在まで空白の期間がないように記入してください。
    （在学中のアルバイトは記入不要／予備校等は要記入）

③ 学業成績証明書

2017年度新入生

- 学部新入生 ： 出身高校の調査書**（評定平均値の記載必須）** **【原本】**
  ＊「卒業見込」と記載があるものは認められません。
  「卒業」と記載があるものを提出してください。
  ＊ 海外高校出身者は、GPA等が記載されている成績証明書を提出してください。
  ＊ 受験の際に提出したものとは別です。再度提出してください。
  ＊ 高校を転校した場合、在籍したすべての学校の調査書を提出してください。

- 学部編入学・学士入学・再入学 ： 出身大学の成績証明書 **【原本】**

- 大学院新入生 ： 出身大学の成績証明書 **【原本】**
  （博士前期課程）

- 大学院新入生 ： 出身大学院（修士課程・博士前期課程）の成績証明書**【原本】**
  （博士後期課程）

※ 大学院生で出身大学（大学院）が上智大学（大学院）の場合、証明書発行機による成績証明書の発行は出来ません。学事センター窓口で発行してください。また、発行までには数日を要しますので、早めに申請してください。

在学生

- Loyolaでプリントした成績通知書**（画面印刷は受付しません。）**
  ：Loyola＞成績＞履修成績照会＞**過去を含めた全成績**＞ファイル出力開始

④ 所得等に関する証明書

奨学金を申請するには、**同一生計の家族全員**の所得証明書の提出が必要となります。それぞれの収入形態を確認し、収入形態に応じて証明書類を準備してください。

家族全員

家族全員（独立生計の兄弟姉妹祖父母等を除く）

☐ 住民票【原本】

本人を含む**家族全員**（本人以外の就学者を除く）

☐ H29年度 課税証明書（所得証明書）【原本】

または、

☐ H29年度 非課税証明書【原本】

本人**以外**の就学者（**高等学校以上に在学する兄弟等**）

☐ 在学証明書【原本】

【父・母及び配偶者の所得に関する証明書】

：父母及び配偶者の所得については、上記の書類に加え、2016年1月～12月中の所得の種類に応じて、該当する書類をすべて提出。

（死別/離別した方や経済的に独立している別生計の方の分は不要）

自営業
（自由業等）

自営業/農業/不動産収入/自由業等

☐ H28年分 確定申告書（第一表/第二表）【写】
⇒ 税務署の受領印があるものを提出

2016年1月以降廃業した場合

☐ H28年分 確定申告書（第一表/第二表）【写】
⇒ 税務署の受領印があるものを提出に**加え、**

☐ 廃業証明書【写】
☐ 事業廃止届出書の控（税務署の受領印必要）【写】
☐ 個人事業の開業・廃業等届出書【写】
（税務署の受領印必要）
⇒ 上記3つの書類の内いずれか1つを提出

④ 所得等に関する証明書

給与収入
会社員
（会社経営を除く）
/アルバイト等

2016年1月以前から継続して勤務している場合

☐ H28年分 源泉徴収票【写】

2016年1月以降に就職（転職）した場合

☐ H28年分 源泉徴収票【写】
☐ 年収見込み証明書【原本】
☐ 前職場の退職証明書(転職の場合のみ)【原本】

2016年1月以降に退職している場合

☐ 2016年中の源泉徴収票（退職前の分）【写】
☐ 退職証明書【原本】
☐ 退職金証明書（退職金の源泉徴収票）【写】

専従者給与をもらっている場合

☐ H28年分 源泉徴収票【写】
☐ H28年分 確定申告書（第一表/第二表）【写】

年金収入
（遺族年金/
障害者年金/
労災年金等含む）

2016年1月以前から年金を受給している場合

☐ H28年分 年金の源泉徴収票【写】
☐ H28年分 確定申告書（第一表/第二表）【写】
☐ 年金振込通知書【写】
⇒ 上記書類の内、いずれか1つを提出

2016年1月以降に年金の受給額が変更した場合

☐ H28年分 年金の源泉徴収票（変更前）【写】
☐ 年金改定通知【写】

2016年1月以降受給が決定した場合

☐ 年金改定通知【写】

④ 所得等に関する証明書

雑収入/報酬 →

原稿料/講演料/指導料/外交員等

☐ H28年分 確定申告書（第一表/第二表）【写】
⇒ 税務署の受領印があるものを提出

配当 →

株式配当/投信分配金等

☐ H28年分 確定申告書【写】
（第一表/第二表/第三表）
⇒ 税務署の受領印があるものを提出

雇用保険の失業給付 →

雇用保険の失業給付を受けている場合（求職中）

☐ 雇用保険受給資格者証（両面）【写】

生活保護 →

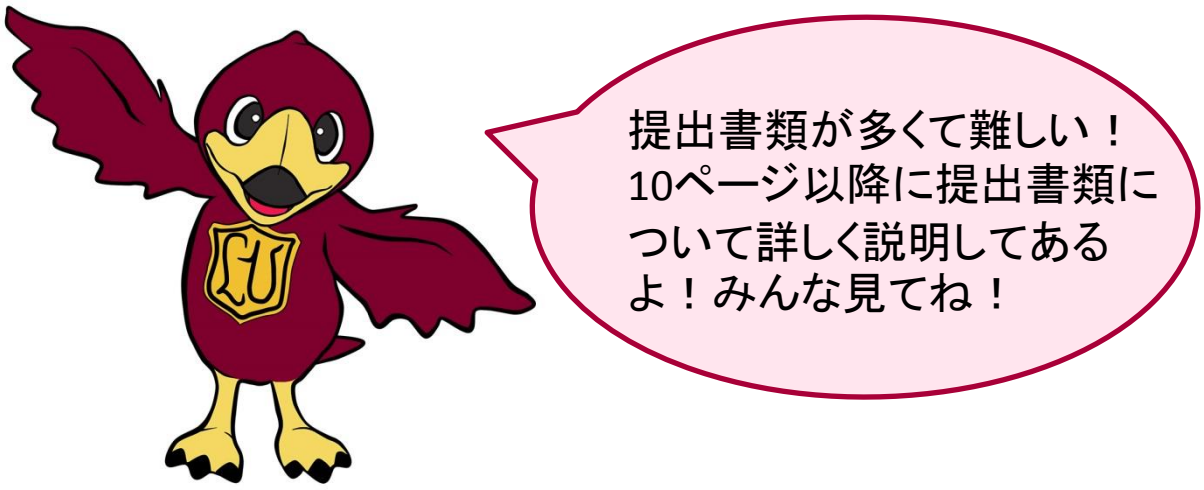
生活保護を受けている場合

☐ 生活保護決定通知【写】

海外赴任者 →

海外居住で国内の所得証明等が発行されない場合

☐ 各国発行の所得証明書及び住民票にあたるものを提出



⑤ その他、生活に関する証明書

自宅外通学者 →

出願者本人が自宅外で通学をしている場合

- □ 家賃/契約期間/借主/住所記載の**賃貸契約書のコピー**を提出

障害者 →

家族に障害のある方がいる場合

- □ **障害者手帳のコピー**を提出

長期療養者 →

家族に6ヶ月以上療養中（療養必要）で、年間医療費が10万円を超える方がいる場合（見込み）

- □ 直近6ヶ月の医療費・薬剤費の明細書/領収証のコピー
- □ 医療費領収書（明細書）を基に年額（見込）を計算した説明書き【療養者直筆】

震災等被災者 →

地震/火災/風水害の被害を受けた場合

- □ 基本的生活、生計手段に被害を受けた場合、**被害額がわかる書類**を提出。（保険/損害賠償で補填された金額は除く）
- □ 災害救助法適用地域に居住、または、勤務し、被害を受けた場合、**罹災証明書**を提出。

＊ 熊本地震についての経済支援は18ページを参照。

チェックリスト全員提出 →

すべての書類が揃いましたら、チェックリストで確認した上、出願時にチェックリストも提出してください。

＊ 奨学金の選考では、必要に応じて追加で書類を求める場合があります。＊

⑥ 提出書類について

【住民票】

原本

愛知県安城市　　住　民　票　　1枚中　1枚目

世帯主	【省略】
住　所	東京都 千代田区 ○△×

1	氏名	上習　一郎		住民となった年月日	住所を定めた年月日
				平成２１年　８月１０日	平成２１年　８月１０日
	生月年日	昭和６０年　１月　２日	性別 男	続柄 【省略】	住民票コード / 住所を定めた届出年月日
					【省略】 / 平成２１年　８月１０日
	本籍	【省略】		筆頭者	【省略】
	前住所	東京都　新宿区			
	氏名	＊　以下余白　＊		住民となった年月日	住所を定めた年月日
	生月年日		性別	続柄	住民票コード / 住所を定めた届出年月日
	本籍			筆頭者	
	前住所				
	氏名			住民となった年月日	住所を定めた年月日
	生月年日		性別	続柄	住民票コード / 住所を定めた届出年月日
	本籍			筆頭者	
	前住所				
	氏名			住民となった年月日	住所を定めた年月日
	生月年日		性別	続柄	住民票コード / 住所を定めた届出年月日
	本籍			筆頭者	
	前住所				
	氏名			住民となった年月日	住所を定めた年月日
	生月年日		性別	続柄	住民票コード / 住所を定めた届出年月日
	本籍			筆頭者	
	前住所				

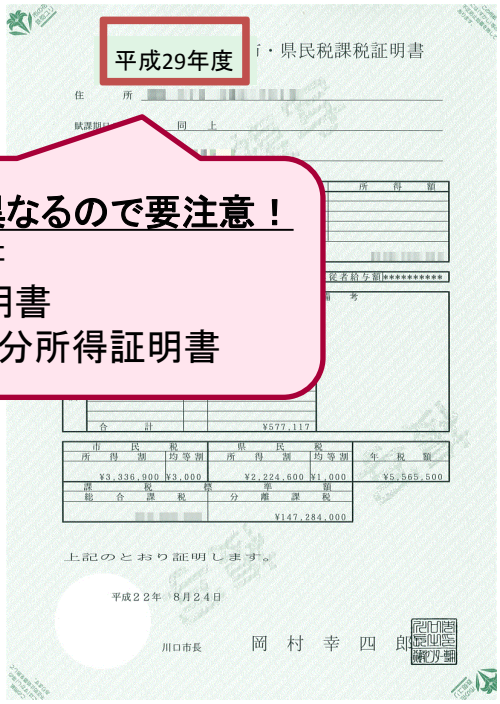
この写しは、住民票の原本と相違ないことを証明します。

平成 28　年　９月２９日

- 家族全員分の住民票を提出してください。
  - ＊ 死別/離別している父、または母の分は提出不要
  - ＊ 別生計で独立している祖父母や兄弟姉妹の分は不要
- 世帯主の氏名と続柄が記載されたものを発行してください。
- マイナンバーの記載が無いものを発行してください。マイナンバーの記載があるものは受付できません。誤って発行した場合は、マイナンバーをマジックで黒塗りして提出してください。
- 世帯分をまとめて1枚にして提出することも可能です。
- 同一生計で別居中の家族については、住民票の提出が必要です。
  例）自宅外通学をしている弟/単身赴任で別居中の父の分は提出必要
- 外国籍の家族（本人含む）についても住民票の提出は必要です。
- **3ヶ月以内**に発行した**原本**を提出してください。（コピーは受付不可）

⑥ 提出書類について

【所得証明書（課税証明書/非課税証明書）】 原本



タイトルと該当年度が異なるので要注意！
平成29年度所得証明書
⇒ 平成28年分所得証明書
⇒ 平成28年1月～12月分所得証明書

2017年度1月1日現在で
住民登録をしている
市区町村役所で発行可能

- 平成29年度所得証明書の発行開始は6月頃ですが、市区町村によって時期がことなりますので、各自発行開始日を確認してください。**出願日が証明書発行開始前の場合は、所得証明書のみ後日提出を認めますので、出願時に申し出てください。（ただし、所得証明書以外の書類は期日内に提出したもののみ受付します。）**

- **区町村の役所**で発行してください。地域によって名称は異なる場合があります。（ 勤務先や税務署等では発行されません。）

- 同一生計の**家族全員分**が必要です。【原本/全員提出必須】
  ＊既婚者は父母と本人の書類に加え、配偶者の分も提出が必要です。
  ＊ 就学者（学生）の兄弟姉妹の分は提出不要です。

- **平成29年度（平成28年分・平成28年1月～12月分）**の提出が必要です。
  ＊ 証明書のタイトルは「平成29年度」で、中身は平成28年分となっています。

- 所得の有無に関わらず、提出が必要です。
  ＊ 所得が無い場合は、**非課税証明書**または、**所得金額が‘0’と記載**されている所得証明書が発行されます。

- 所得金額や控除等が‘＊＊＊＊＊’（アスタリスク）で目隠しされているものは認められません。
  ＊ 総収入/総所得/配偶者・扶養控除の記載があるものを提出してください。

- 所得金額の記載が無く、課税・非課税の文言のみの証明書は認められません。

- **3ヶ月以内**に発行した**原本**を提出してください。（コピーは受付不可）

⑥ 提出書類について

【就学している兄弟姉妹等の在学証明書】 原本

- 同一生計の家族で、高校以上に在学している方がいる場合は提出が必要です。（兄弟姉妹等）
  ＊ 高校/専門学校/大学/大学院等の正規生が対象になります。
  ＊ 予備校生は学生とみなしません。
  （所得証明書/非課税証明書を提出してください。）

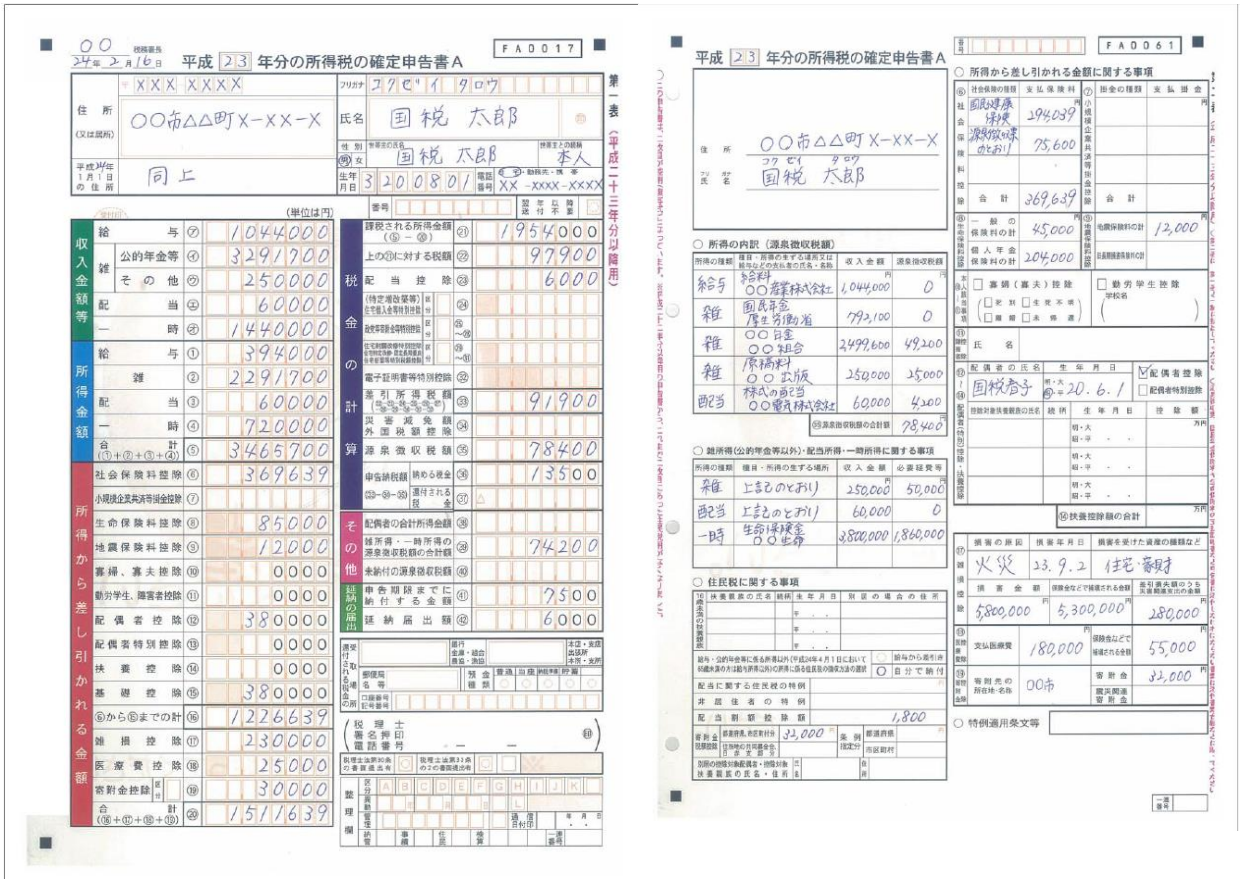
- 学生証のコピーは認められません。必ず、兄弟姉妹等が在学している学校で発行された在学証明書（原本）を提出してください。

- 出願者本人の在学証明書は提出不要です。

- **3ヶ月以内**に発行した**原本**を提出してください。（コピーは受付不可）

⑥ 提出書類について

【確定申告書（控）（第一表/第二表）】 **コピー**



- 父母及び配偶者が**自営業/自由業/農業/報酬/雑収入/不動産/配当**による収入（所得）があり、確定申告をした場合は、提出が必要です。

- 平成28年分の確定申告書（控）の**コピー**を提出してください。（**第一表/第二表**）
  - ＊ ただし、**配当所得**がある場合は、第一表と第二表に加え、**第三表**も提出が必要です。

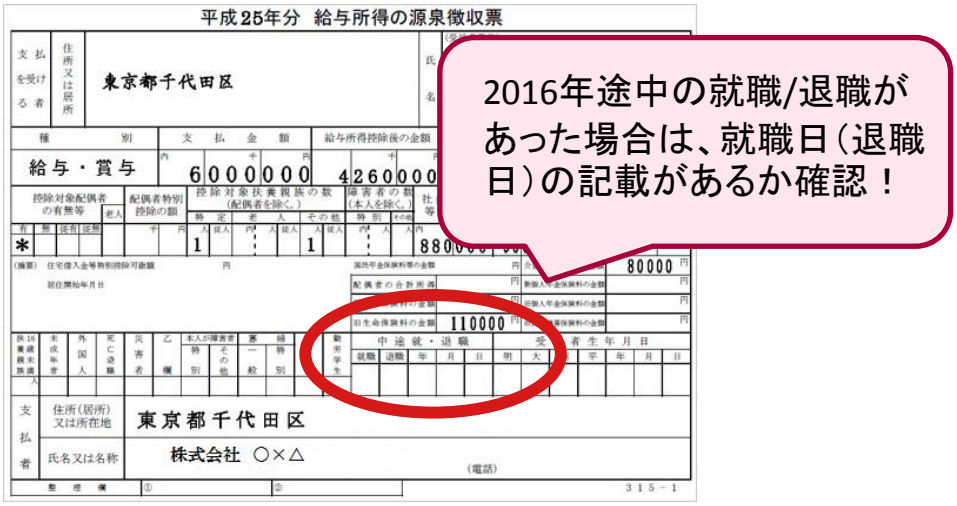
- 税務署の**受領印**が押印されているものが必要です。
  - ＊ **電子申告をした場合**は、受領印の代わりに受付番号の記載があるものを提出してください。また、送信表を添付して提出ください。
  - ＊ **受領印のあるものが提出できない場合**、確定申告書（控）の余白に『申告した原本と相違ありません』と記載し、当該者の署名・押印をしてください。

- 修正申告をした場合、修正後の確定申告書（控）を提出してください。

- 2016年度1月以降に廃業した場合、確定申告書に加え、**廃業証明書/事業廃止届出書の控/個人事業の開業・廃業等届出書**のいずれかを提出してください。

⑥ 提出書類について

【源泉徴収票】 コピー



- 父母及び配偶者が**会社員/パート/アルバイト/専従者収入等**により**給与収入**がある場合提出が必要です。
  ＊専従者収入がある場合、確定申告書の提出も必要です。

- 平成28年分の源泉徴収票の**コピー**を提出してください。（**会社発行**）

- 年度途中に退職や転職等をした場合も、退職/就職年月日が記載された源泉徴収票の提出が必要です。

- 転職により、途中で職場が変わった場合、転職前の職場と現在の職場両方から発行された源泉徴収票の提出が必要です。（転職後職場で発行された源泉徴収票に前職場の所得が反映されている場合は前職場の源泉徴収票は提出不要）

- 年度途中に**退職をした場合**、源泉徴収票に加え、退職証明書及び退職金証明書の提出が必要です。
  ＊退職証明書は退職理由が明記されているものを提出してください。

- 転職/年度中の**就職（転職）をした場合**、源泉徴収票に加え、年収見込証明書を提出してください。（**転職後の会社発行**）

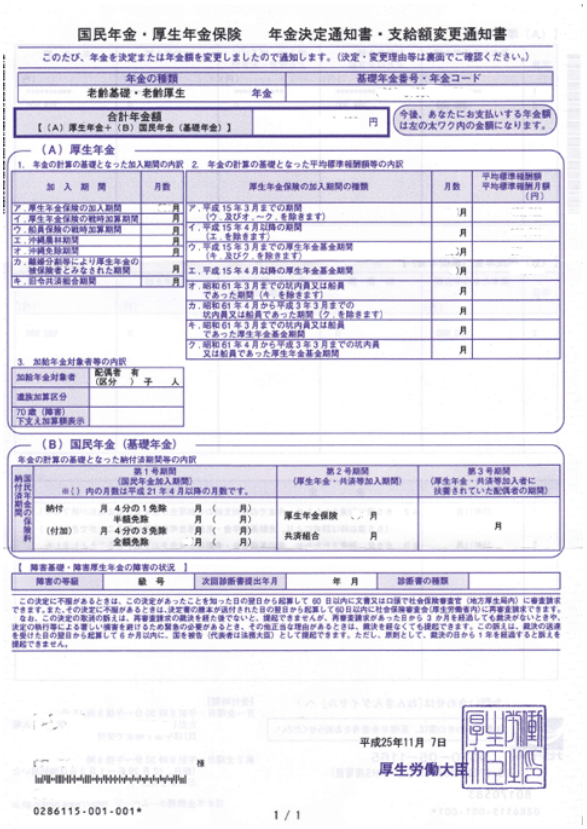
- 複数の職場に勤めている場合は、すべての職場の源泉徴収票を提出する必要があります。

- 源泉徴収票を会社から発行してもらっていない、または、紛失等により手元に無い場合、会社に発行を依頼してください。

⑥ 提出書類について

【年金振込通知書・年金改定通知書等】

コピー



- 父母及び配偶者が<u>年金（遺族年金/障害者年金/労災年金等含む）</u>を受給している（受給が決定している）場合、提出が必要です。

  ◎ 2016年1月以前から<u>継続して年金を受給している場合</u>
  ・・・ 平成28年分の年金源泉徴収票/確定申告書/年金振込通知書の<u>いずれか1つ</u>を提出してください。

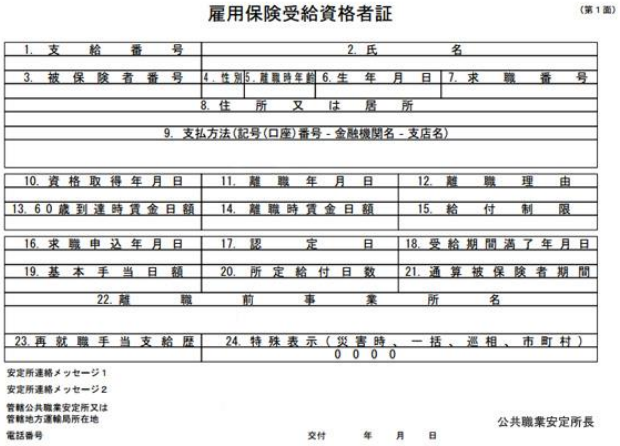
  ◎ 2016年1月以降に、年金の<u>受給額が変更</u>した場合
  ・・・ 平成28年分の年金源泉徴収票（金額変更前）<u>及び</u>年金額改定通知を提出してください。

  ◎ 2016年1月以降に年金の<u>受給が決定</u>した場合
  ・・・ 年金改定通知を提出してください。

- 複数の年金を受給している場合、すべての年金について書類の提出が必要です。

⑥ 提出書類について

【雇用保険受給資格者証(<u>両面</u>)】　コピー



雇用保険受給資格者証　（第１面）

1. 支給番号	2. 氏名		
3. 被保険者番号	4. 性別	5. 離職時年齢	6. 生年月日	7. 求職番号
8. 住所又は居所			
9. 支払方法(記号(口座)番号 - 金融機関名 - 支店名)			
10. 資格取得年月日	11. 離職年月日	12. 離職理由	
13. 60歳到達時賃金日額	14. 離職時賃金日額	15. 給付制限	
16. 求職申込年月日	17. 認定日	18. 受給期間満了年月日	
19. 基本手当日額	20. 所定給付日数	21. 通算被保険者期間	
22. 離職前事業所名			
23. 再就職手当支給歴	24. 特殊表示（災害時、一括、巡相、市町村） 0 0 0 0		

安定所連絡メッセージ１
安定所連絡メッセージ２
管轄公共職業安定所又は管轄地方運輸局所在地
電話番号
交付　年　月　日
公共職業安定所長

- 父・母・配偶者が失業または、退職等により雇用保険の失業給付を受けている場合、公共職業安定所で発行される**「雇用保険受給資格者証」**を提出してください。

- 書類は、<u>**両面**</u>ともに<u>**コピー**</u>を提出してください。
（離職事由/離職年月日/受給期間満了年月日/基本手当日額/所定給付日数の記載があるものを提出）

【生活保護決定通知】　コピー

- 生活保護を受けている場合は、**生活保護決定通知のコピー**を提出してください。

- 以前から生活保護を受けていて、内容に変更があった場合は、**保護変更通知のコピー**を提出してください。

- 通知書は、金額の記載があるものを提出してください。

【海外赴任者の所得証明書等の提出について】

- 海外赴任等により、<u>**日本国内の所得証明書等が発行されない場合**</u>、滞在国発行の所得証明書を提出してください。
  ＊書類が日本語/英語以外で発行されている場合、和訳/英訳を添付してください。
  ＊ 為替レートを添付し、日本円で計算した式をつけてください。

- 日本国内に住民登録をしていない場合は、滞在国発行の住民票にあたるものを提出してください。

⑥ 提出書類について

【自宅外通学者の賃貸契約書】 コピー

- 出願者本人が自宅外通学をしている場合、賃貸契約書、または、入寮契約書の**コピー**を提出してください。**（原本は受付できません。）**
  ＊ 家賃/契約期間/借主/住所が明記されているものが必要です。
  ＊「重要事項説明書」や「保証会社の契約書」は認められません。

- 友人等とルームシェア（シェアハウス）をして、賃貸契約書の契約者名義が出願者本人で無い場合や契約書に記載されている家賃と実際に負担する家賃額が異なる場合は、ルームシェアをしている方に事情書を記入してもらって提出してください。
  ＊ 出願者本人が作成した事情書は認められません。
  ＊ 事情書は具体的に記入してもらってください。
  （続柄・家賃負担額を含む事情全般）
  ＊ 事情書を記入してもらった方のサイン/押印があるものを提出してください。

- 親戚宅に下宿等の理由で賃貸契約を結んでいない場合は、親戚の方に事情書を記入してもらって提出してください。
  事情書には、家賃支払の有無や続柄を含む詳細を記載してもらってください。

【障害者手帳】 コピー

- 同一生計の家族に、障害がある方がいる場合、氏名/障害級の記載のある障害者手帳のコピーを提出してください。

- 有効期限がある場合、更新済のものを提出してください。

【長期療養者】 コピー

- 同一生計の家族に、6ヶ月以上の長期療養中の方、または、長期療養を要する方がいる場合で、年間医療費が10万円を超える見込みがある場合、必要書類を提出してください。

  ◎ 直近6ヶ月間の医療費/薬剤費の明細書（領収証）のコピー
  ◎ 領収証等を基に計算した年間医療費の金額（見込み）説明書き
  （療養者直筆のもの）

⑥ 提出書類について

【熊本地震／その他の大規模災害を受けた場合】

2016年 熊本地震の被害を受けた学生

- 2016年に熊本で発生した地震により被害を受けた場合、**被災の程度に応じて（所得は考慮しない）**授業料減免及び生活支援金（自宅外通学者：月額5万円/自宅通学者：月額3万円）の給付を行います。
- 修学奨励奨学金との**併願**は可能ですが、併給は出来ません。
- 詳細は、Loyola掲示板を確認してください。

その他、大規模災害を受けた学生

- その他、大規模災害が直接的原因で家計支持者が死亡/行方不明になった場合や基本的生活/生計手段に被害があり、被害状態が2年以上続いている場合、その金額がわかる書類を添付してください。（**保険等で補填された分は対象外**）
- 災害救助法適用地域に居住または勤務している場合は対象となります。
- **東日本大震災の被災者向けの震災対応は、2016年度をもって終了となりました。**

⑦ 書類提出における注意事項

- 出願書類は学部／大学院の受付最終日まで常時ダウンロードできるようになっています。ただし、出願書類の提出は定められた期間の窓口時間内のみ受け付けていますので、出願期間中に提出するようにしてください。

- 出願期間／窓口時間外は、どのような理由があっても一切受付しません。
相談がある場合は、事前に学生センターに**出願者本人が相談に来てください。**

- 書類がきちんと揃っているか、チェックリストと照らし合わせながら確認してください。チェックリストに記載されている順に書類を揃えて、チェックリストと一緒に提出してください。書類に不備がある場合は、選考上不利になります。

- 事実と異なる内容を申し出た場合、奨学金の選考対象外（または、採用取消）となります。

- 書類に不備がある場合、Loyola掲示板及び出願者本人の携帯電話に連絡します。必ず大学と連絡が取れるようにしてください。長期にわたって連絡がとれず、選考が出来ない場合は、奨学金の選考対象外となります。

- 出願書類は、出願者本人が四ツ谷キャンパス学生センター窓口に期日内に持参したもののみを受け付けています。家族や他人による代理提出や郵便等による提出は一切認めていません。
なお、書類受付時には学生証による本人確認をしています。学生証を持参してください。本人確認ができない場合、出願書類は受付しません。

上智大学修学奨励奨学金 出願書類チェックリスト【全員提出】

★ 奨学金の募集要項を熟読し、必要な書類を確認の上、チェックをつけてください。
★ 出願書類は、チェックリストに記載されている順にまとめて提出してください。

提出書類	詳細	父	母	本人	その他家族
奨学金申込書（1 枚）	記入に漏れがないか要確認 ① 申込区分 ② 連帯保証人欄 ③ 出願理由				
生活状況報告書（2 枚）	記入に漏れがないか要確認 ① 写真 ② 履歴は上智大学（現在）まで記入 ③ 生活費の収支合計は一致しているか				
成績証明書（原本）	新入生：前課程の成績証明書（原本） 在学生：Loyola 印刷の成績通知書 （画面印刷は受付不可）				
住民票（原本）	マイナンバーの記載がないものを提出				
所得証明書（原本） （課税/非課税証明書）	出願者本人分も必要 在学証明書を提出する兄弟等は提出不要				
兄弟の在学証明書（原本）	高校以上に在学する兄弟等の在学証明書 予備校生は所得証明書を提出 （在学証明書は不要）				
源泉徴収票（コピー）	給与収入がある（あった）場合は要提出				
確定申告書（コピー）	確定申告をしている場合は要提出				
年金関係書類（コピー）	年金を受給者は下記のいずれかを提出 ① 年金の源泉徴収票 ② 確定申告書（確定申告をしている場合） ③ 年金振込通知書 ④ 年金改定通知				
雇用保険受給資格者証（コピー）	雇用保険の失業給付を受けている場合				
生活保護受給証明書（コピー）	生活保護を受けている場合				
廃業証明書等（コピー）	2016 年 1 月以降廃業をした場合 ①廃業証明書 ②事業廃止届出書（控） ③個人事業の開業・廃業届出書 いずれかを提出				
退職証明書（原本）	2016 年 1 月以降に退職した場合				
収入見込証明書（原本）	2016 年 1 月以降に就職（転職）した場合				
賃貸契約書（コピー）	自宅外で通学している場合は提出 シェアハウス/下宿の場合は事情書も提出				
障害者手帳（コピー）	家族に障害のある方がいる場合				
長期療養者の療養費書類（コピー）	家族に 6 ヶ月以上療養し、年間医療費が 10 万円を超える方がいる場合				
罹災証明書（コピー）	大規模震災による被害を受けた場合				
チェックリスト【全員提出】	全員提出書類をチェックし提出 チェックリストの順に書類をまとめる				

※ 父母（家族）が海外に居住している場合は、海外で上記に当たる書類を発行し、提出してください。

⑧ FAQ（よくある質問）

Q1. 成績がよくないですが、奨学金は受けられますか。

⇒ 当奨学金は、学業意欲があり経済的に困窮している学生を支援するものです。成績や家計の収入も選考の基準になりますが、本人の学業への意欲も考慮していますので、成績がよくない学生でも申込みは可能です。
（ただし、採否は審査を経て決定します。）

Q2. 他の奨学金と同時に受けること（併給）も出来ますか。

⇒ 当奨学金は、授業料を減免する奨学金です。授業料減免といった形でなければ、他の奨学金と同時受給を認めています。（生活費や研究費を支給する奨学金と同時受給可。）
ただし、**上智大学新入生奨学金／上智大学フランシスコ・スアレス奨学金／法科大学院在学生特別奨学金との併給は不可**となります。
（授業料減免の奨学金のため。）
また、学外奨学財団や地方自治体等では独自の規程を設けていますので、各財団・団体等に問い合わせてください。
貸与型の**日本学生支援機構奨学金とは併給可能**です。

Q3. 私は外国人ですが、この奨学金には申し込みできますか。

⇒ 外国籍の学生でも**在留資格が「留学」以外**の学生は申込み可能です。
（永住/定住/家族滞在/配偶者等は申込み可能）
在留資格「留学」の留学生については、4月上旬に留学生向けの奨学金掲示板を確認して、留学生向けの奨学金に申請してください。

Q4. 国際教養学部の採用額上限単位とは。

⇒ 国際教養学部生の授業料は、学期ごとに登録単位数で決まります。奨学金の採用にあたっては、単位数の上限を設けていますので確認してください。

給付額：授業料相当額　→ 上限16単位
　　授業料半額相当額　→ 上限8単位
　　授業料3分の1相当額 → 上限6単位

※ 奨学金に採用された場合、上限単位数分の減免額が保証されるわけではありません。減免額が上限を超える場合のみ上限が適用され、上限までの減免となります。

⑧ FAQ（よくある質問）

Q5. 奨学金の採用基準を教えてください。

⇒ 採用基準（収入基準）は公表していませんが、給与収入（会社員）700万円/営業所得（自営業）400万円を目安として考えてください。ただし、奨学金の選考は出願者個々人の家計状況に応じて選考するため、上記金額以上の収入がある場合でも採用される場合はあります。

Q6. 父母は無収入です。所得証明書の提出は必要ですか。

⇒ 募集要項の11ページを確認してください。収入の有無に関わらず全員所得証明書（非課税証明書）が必要です。高校以上に就学している就学者は所得証明書の代わりに在学証明書を提出してください。

Q7. 源泉徴収票（または、確定申告書）のみ提出してもよいですか。

⇒ 所得証明書と源泉徴収票（または、確定申告書）両方を提出してください。所得証明書は必須で、各所得に応じた書類（源泉徴収票/確定申告書/年金通知書等）を提出していただくこととなります。

Q8. 離別・死別した父母は家族欄にどこまで記入したらよいですか。

⇒ 氏名、年齢（わからなければ空欄）まで記入してください。また、家族欄の下に事由・年月日を記入する欄がありますので、そちらにも記入やチェックをしてください。

Q9. 申請書に記入する連帯保証人は祖父母や親戚でも大丈夫ですか。

⇒ 原則、連帯保証人は父母のみとなりますが、父母が海外滞在し、日本に居住している親戚等にお願いする場合は、連帯保証人欄の下に事情を記入の上、父母以外の方に連帯保証人をお願いしてください。（友人等は連帯保証人になれません。）

Q10. 社会人学生で親からの支援は一切ありません。父母の書類は必要ですか。

⇒ 父母の支援を一切受けていない学生であっても、父母の所得関係書類は提出が必要です。また、既婚の学生の場合は父母及び本人の書類に加え、配偶者の所得関係書類の提出も必要となります。

⑧ FAQ（よくある質問）

Q11.（親）退職後に短期のアルバイトを繰り返し、退職証明書が発行されません。

⇒ 直近の給与明細のコピーと今年の見込み収入や現在の状況説明を書いて署名・押印したものを提出して下さい。（書式は自由/該当者による作成）

Q12. 同居している兄弟は社会人ですが、家族数に含めますか。

⇒ 兄弟（または、祖父母）が経済的に独立しているが、同じ世帯に居住している（住民票に氏名の記載がある）場合、出願受付時、別生計であることを申し出て下さい。

Q13. 住民登録をしている所と、実際に居住している所が異なります。

⇒ 出願書類に記入する現住所は現在住んでる住所を記入し、住民票は住民登録をしている自治体で入手してください。家族が分かれて住んでいるなど、わかりにくい場合は説明文をつけて下さい。

Q14. 家族（両親・兄弟）が海外に在住していて住民票のようなものがありません。

⇒ 就学者については、在学証明書で代用できます。両親等就学者でない家族については、氏名と住所が記載されている公的書類（所得証明書や現地の身分証明書等）を提出してください。家族や居住国家によって状況が異なるので、詳細は学生センターに問い合わせてください。

Q15.（学部新入生）高校の成績は成績証明書の提出も認められますか。

⇒ **評定平均値**が記載されている調査書のみをみとめています。また、**卒業**と記載されているもののみを受け付けていますので、卒業見込と記載がある場合は、再発行してください。

Q16. 提出書類の一部が出願期間中に提出ができません。（間に合わない）

⇒ 出願期間中に書類の提出が出来ない場合は、奨学金の申請は出来ません。やむを得ない事情により所得証明書の発行に時間がかかってしまうなど特別な事情がある場合には必ず出願締切日以前に学生センターに相談してください。学生センターで認めた場合は、期間内に提出が出来ない書類のみ提出期間を別途設けます。（申請書等他の書類は必ず出願期間中に提出する必要があります。）

⑧ FAQ（よくある質問）

Q17. 奨学金受給中に休学（または留学）したいですが、奨学金はどうなりますか。

⇒ 奨学金受給期間中に**留学**する場合、奨学金の採用には影響しません。
ただし、**休学**をした場合は、奨学金が採用取消しとなります。（休学中の学費と奨学金採用取消後の精算の上、学費の追加納入が求められる場合があります。）
※ 留学（休学）により、申請期間中に奨学金に申請できない場合、そのことが判明した（留学や休学が決定した）時点で学生センターに相談してください。

Q18. 採用者数を教えてください。

⇒ 毎年採用者数を決定して採用しているわけではありません。出願者全員の家計や成績等を総合的に判断し採用しています。昨年の採用者数は下記に記載していますので、ご参考ください。

◆ 2016年度採用者数　授業料相当額　6名　半額　184名　1/3　212名

Q19. 奨学金の給付方法を教えてください。

・国際教養学部／グローバル社会専攻／理工学部グリーンサイエンス・エンジニアリングコース／理工学研究科グリーンサイエンス・エンジニアリングコース／地球環境学専攻（学費学期制コース）の学生
⇒ 春学期分：採用決定後、採用額を学生本人口座に返金します。
⇒ 秋学期分：秋学期学費請求時に採用額を減額した請求書を送付します。

・上記以外の学生
⇒ 学費完納者：採用決定後、採用額を学生本人口座に返金します。
⇒ 学費分納者：分納二期の学費請求時に採用額を減額した請求書を送付します。

叡智が世界をつなぐ

上智大学
SOPHIA UNIVERSITY